

ポスター賞

最優秀ポスター賞

◆学生（学部・修士課程）

P-09 山本翔吾（大阪大学大学院基礎工学研究科）
損傷ドナーDNA による高効率な相同組換え法の開発

◆学生（博士課程）

P-03 中村惇（大阪大学大学院生命機能研究科）
クリックケミストリーを用いたRNA 誘導型タンパク質の開発

◆研究員・ポスドク

P-06 齋藤 諒^{1,2,3,4,5}（¹ハワード・ヒューズ医学研究所，²ブロード研究所，³マクガヴァン脳研究所，⁴マサチューセッツ工科大学，脳・認知科学科，⁵マサチューセッツ工科大学，生物工学科）
CRISPR 随伴トランスポゾンを用いたヒト細胞でのRNA 誘導性DNA 挿入

◆PI・スタッフ

P-63 本田 雄士^{1,2}（¹東工大・生命理工，²東工大・化生研）
高分子三元系複合体を基盤とした全身投与型 Cas9-sgRNP RNP 送達システムの開発



優秀ポスター賞

◆学生（学部・修士課程）

P-41 宇吹 俊一郎（広島大学 大学院統合生命科学研究科）
転写の活性化，抑制および DNA 切断を同時制御する
CRISPRa/c システムの開発

P-46 東谷 優輝（奈良医大・生理）
Long-read sequencing で判明したゲノム編集において見逃されうる
on-target でのベクター挿入様式

◆学生（博士課程）

P-59 南原 利彦（大阪大学大学院医学系研究科 小児科学講座）
新規ゲノム編集技術 CRISPR-Cas3 を用いたアレル特異的ゲノム編集に
よるダウン症候群の治療法開発

P-62 富樫 朋貴^{1,2}（¹金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 病態検査学，
²自治医科大学 医学部 生化学講座 病態生化学部門）
新生児ゲノム編集によるプロテイン C 欠損症の治療

◆研究員・ポスドク

P-10 和田直樹（徳島大学大学院社会産業理工学研究部）
新規 Type I-D CRISPR-Cas (TiD-X) を利用した高効率ゲノム編集系の確立

P-66 中前 和恭^{1,2}（¹広島大学 ゲノム編集イノベーションセンター，
²プラチナバイオ株式会社）
DANGER Analysis：表現型への影響を評価する新規オフターゲット解析ツール

◆PI・スタッフ

P-08 樽本 雄介（京大・医研）
CRISPR による転写制御系を用いた遺伝子発現制御ネットワークの動態解析

P-31 岡村 永一（滋賀医大・動物生命科学研究センター）
迅速な表現型解析を可能とする効率的トランスジェニックマウス作製法の確立